平成27年度 目標管理シート (課別組織目標)

課かい名 こども未来課 課かい長名 白川 健次

- ・子育てに係る保護者の経済的負担の軽減を図り、子育て環境の整備を進めます。
 ・保育の量の拡大や質の確保、地域の子ども・子育て支援の充実に向けた取組みを推進します。
 ・一人ひとりの子どもを大切にする保育を実践するとともに、安心安全な保育を提供します。
 ・仕事と子育ての両立を支援するため、保護者の多様な就労形態に対応できる保育環境の整備を推進します。

今年度取り組む重点施策とその具体的目標等				中間レビュー(10月1日時点)		目標の達成状況(3月末時点見込)		次年度に向けて(引継ぎ事項)	
課重 点事 業番 号	関連重点施策番	①具体的目標(当該年度で、何を(どのような現状を)どのような状態にするのか) ②課題、特記事項等	具体的目標を達成するための 具体的な方法、手段、スケジュール等	変更内容	・上半期(4月~9月)における進捗状況(活動 実績等) ・下半期(10月~3月)に向けた課題等	中間進捗度	・目標達成のために行った取組(活動実績等) ・その取組による効果(達成できなかった事由、理由等)	達成度	①具体的目標(次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか) ②課題、特記事項等
	ども医療費助成 対象年齢の拡充	齢を拡充したこども医療費助成について、さらに子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、財政状況等を踏まえながら最終目標である高校3年生までの引き上げについて検討し、今年度中に一定の結論を得る。	〇11月ごろまでに、今回小学6年生まで拡充したことによる影響額を把握するとともに、国保の決算データを基に、さらに対象年齢を拡充した場合の影響額等を精査する。また、高校生の受給資格等について、先進自治体の取扱いを調査し、それらを基に次年度の方針を決定する。 〇次年度拡充する場合は、その準備経費を12月補正予算に計上し、準備を進めるとともに、3月議会に条例改正や当初予算の提案を行う。						①具体的目標
来課①	健康福祉部①	② 体力が向上している中学・高校生の 時期は たず笑は別れて 疾気等に	〇県に対しても、あらゆる機会を通して、補助対象者(0歳~3歳及び多子世帯は入院のみ6歳まで)の拡大を働きかけていく。						②課題・特記事項等
こ 援 ど も	·ども・子育て支 ・事業計画の推進	援事業等を円滑に利用できるよう、 子育て相談事業(利用者支援事業) を早期に開始する。 ②保育所等の定員見直し等により、 教育・保育の提供体制を確保すると ともに、放課後児童クラブの未設置 校区への設置を促進し、数値目標の 達成を目指す。 ③次世代育成支援後期行動計画か ら引き継ぐ施策を推進し、安心して子 育てできる環境づくりに取り組む。	①子育て相談事業については、5月中に委託 先事業者の公募を行い、早期の開始を目指 す。 ②教育・保育の提供体制の確保については、 既存の認可保育所等との定員協議を行うとと もに、認定こども園の設置状況等を踏まえ、必 要に応じて地域型保育事業の検討を行う。ま た、放課後児童クラブについては、地域の新設 意向がある小学校区等で利用希望のアンケート調査を実施するとともに、保護者や地域との 協議を行い、次年度からの開設を目指す。 ③結婚から子育てまでの切れ目のない支援を 行うため、関係団体によるネットワークづくりを						①具体的目標
未来課②	健康福祉部①	②放課後児童クラブの新設に当たっては、支援員や小学校の余裕教室を含めた実施場所の確保が必要である。 ③ 喫緊の課題である少子化問題に対応するため、結婚から子育でまで	推進するとともに、総合的なホームページによる情報提供の充実を図る。また、「八代市要保護児童対策地域協議会」の連携強化を図るとともに、必要に応じて「個別ケース検討会議」を随時開催し、適切な対応に取り組む。さらには、健診未受診の家庭への対応について、健康推進課と連携した調査を行い、安全確認の						②課題・特記事項等

平成27年度 目標管理シート (課別組織目標)

課かい名 こども未来課 課かい長名 白川 健次

- ・子育てに係る保護者の経済的負担の軽減を図り、子育て環境の整備を進めます。
 ・保育の量の拡大や質の確保、地域の子ども・子育て支援の充実に向けた取組みを推進します。
 ・一人ひとりの子どもを大切にする保育を実践するとともに、安心安全な保育を提供します。
 ・仕事と子育ての両立を支援するため、保護者の多様な就労形態に対応できる保育環境の整備を推進します。

	今年度取り組む重点施策とその具体的目標等				中間レビュー(10月1日時点)		目標の達成状況(3月末時点見込)		次年度に向けて(引継ぎ事項)	
課重 点事 号	関連重点施策番	①具体的目標(当該年度で、何を(どのような現状を)どのような状態にするのか) ②課題、特記事項等	具体的目標を達成するための 具体的な方法、手段、スケジュール等	変更内容	・上半期(4月~9月)における進捗状況(活動 実績等) ・下半期(10月~3月)に向けた課題等	中間進捗度	・目標達成のために行った取組(活動実績等) ・その取組による効果(達成できなかった事由、理由等)	達成度	①具体的目標(次年度において、どのような現状をどのような状態にしたいのか) ②課題、特記事項等	
こども未来課③	個々の発達等に応 じた安心安全な保 育の実施	に応じた質の高い保育を実施する。 ②子どもの安心安全な保育のため、 事故防止や安全対策等を講じる。 体的 目標 ② ①特別な配慮を要する子どもが増加傾向にあり、そのうち、特に軽度障が リスの対象児童の増加が販売でする。	①子ども一人ひとりに応じた質の高い保育を実施するため、入園児の状況等に関し、家庭や関係機関との連携を強化するとともに、保育実践や保育所内外の研修を通して、子どもの発達過程等に応じた保育を展開できるよう必要な知識及び技術の修得、維持、向上を図る。②安心安全な保育を実施するため、避難訓練や交通安全指導等を実施し、事故予防や発生時における体制を確立・強化する。また、施設及び遊具の安全点検等を実施し、施設の破損箇所等をいち早く発見し必要な対策を講じる。さらに、衛生と食品管理の徹底による安心安全な給食を提供するとともに、子どもの健全な食生活と心身の成長を図るための食育を推進する。						①具体的目標 ②課題・特記事	
		項等							事 項 等	
こども未来	公立保育所の民営化等の推進	どの保護者の多様な保育ニーズに柔軟に対応していくとともに、効率的な保育所運営を行っていくため、今年度から八代市立北新地保育園を民営化したが、そのアフターフォローを行うとともに、効果を検証し、今後の民営化につなげる。②平成26年3月31日をもって廃園した八代市立日奈久若竹保育園について、「未利用等の市有資産の活用指針」に基づき、その有効活用を図る。	し、園の運営や保育の実施についてのアフターフォローを行う。 〇6月と10月の年2回のアンケート調査を実施し、民営化後の保育について、保護者の評価を確認し、その効果を検証する。 〇アンケート調査の結果を踏まえ、1月を目途に他の保育園の保護者等への説明会を実施						①具体的目標	
課 ④		② 「ひ立体目別の氏音に守て進める							②課題・特記事項等	